

事業者向け

児童発達支援自己評価表

記入年月日： 令和6年 9月 30日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6		
	2	職員の配置数は適切であるか	6		配置数は適切だが活動を考えたり進めたりする支援員が限定されてしまっている。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	6		準備されてはいるが情報伝達的手段を活用し切れていない。子供の目線の位置にイラスト入りで表示したら自分の目で見れる。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	5	1	児童発達の子にとっては机が高かったり床が固い
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5	1	各々、目標設定と自己評価を行っている。定期的なミーティング等により報告を受けている。目標設定は出るが進まない
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	0	
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	1	無1 結果報告は受けている。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		6	第3者委員は設置していない。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	2	4	誰が研修を見つけてくるか周知されていない。昨年はほとんど受講を進められなかった
適切な支援の	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	6	0	
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	0	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	5	1	個別支援計画を作り直し本人支援以外も記載する
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	5	1	計画に沿った支援が行われていないことがある。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	3	常勤者で行っているいつも決まった支援員が行っていて、チームで行っているとは言えない。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	1	多様化している。望まれた要求を配慮している。活動がバランスよく行われていない。それを問題視していない支援員が多い。

提供	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	6	0	集団活動がほとんどない。散歩・公園遊びは集団遊びとは言えない
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	3	パート職員への打ち合わせは習慣されていない。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	4	終了後では無いが、都度、時間を見つけ行っている。必ずしも毎日ではない。全員ではない。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	記録は日々、徹底して行われている。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0	非該当 1
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	0	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	4		非該当2 該当する利用者がいない。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	0	3	非該当 3 医療的ケアに該当する子が居ない。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	1	2	非該当3
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6	0	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4	2	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	2	非該当 1 助言確認は受けていない。情報が少なく把握しにくい。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	5	非該当 1 交流はしていない。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	2	3	非該当 1
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	日々伝達し共有している。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	3	3	家族支援は行っているが、ペアトレは行っていない
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	0	

保護者への説明責任等	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	6	0	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	定期的でなく随時行っている。相談は受けるが、改善に向かっているのか助言できているかわからない。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	5	父母の会は、必要性を感じていない保護者がいるので行っていない。昨年保護者・子供の交流会をやると言っていたが行っていない。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	2	お便り等発信しているが作成する職員が1人しかない。決まった時期にしか作っていない。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	6	0	
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	5	まだ、地域とは行っていない。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	5	1	令和6年9月現在訓練は実施できていない。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	火災・地震の訓練は行っているが災害に備えた備蓄はされていない。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	6	0	伝えてはあるがどれだけの職員が覚えているかわからない。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	0	上記同様。相談室に張り出してあるので都度確認を。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	0	声をかけないと書かない。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	1	ミーティングなどで共通理解。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	6	0	

○この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。

「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。

頂いたご意見に対する回答

児童発達支援

3. イラストの件は実際に可能かどうか？イメージの説明をお聞きしたい。→背丈との目線は案としては良いが現実難
また、目から入る、刺激物が沢山になることは、果たして、子供たちに悪影響となることもある。
4. 机については備品の置き場も考慮しないといけないので、おいおい考えたい。床は、昨年からの課題であり、対処
したい。→床にじゅうたんを敷くことは、床暖効果の低下になるし、滑ることもあるので、敷かないことに。
9. なかなか、情報収集は難しい。事業所のメールか、ファックスの情報が頼りだが、自分たちで、情報入手でき、参
りたい研修があれば、管理者に申し出てください。管理者の方で計画を立てていく。今、作業療法士関係より、提案さ
れるWeb研修を検討している。金額が高いので、年度末のさわやかな収支と照らして検討する。
15. 活動がバランスよく行われていないという意見の方の具体的な意見をお聞きしたい→児童発達の利用者のアンケ
ー果で「はい」と回答した方が1名しかいなかったのが満足されていないのではないかと思う。→アンケートを取った
時点は毎日のように公園にゆくことが多かったが、最近は室内で制作やリズム、運動なども行っているなのでその当
初とは違うのではないだろうか
16. 未就学児は、同じ空間で同じ事を行うことは出来るが集団活動を行うことはなかなか難しい。だが、やっていく中
でまた、年齢が上がって行く中で身についていくものなので積極的に取り入れていくことは必要と思われる。
- 17, 18. 必要性は十分感じるが、現実なかなか難しいところがある。都度、おられるかたに伝達していく。逆に、良
い案があれば教えてください。業務日誌を出勤したらすぐ確認してください。
31. ペアレントトレーニングが必ずしも良いとは思われない。ペアレントトレーニングの方法を考えた時に態勢など整
のも大変なのでさわやかではやっていかない。家族支援がポチポチ出てきている。
35. 交流会はクリスマス会はどうだろうかとか考えている。ご意見を頂きたい。→保護者会は反対者がいるのでやら
ないが、交流会はアンケートを取ったらどうか？
41. 今年度中には行います。
42. 食料、水、トイレなど整えています。相談室の机の下にあります。

放課後デイサービス

9. 児発達に回答